



令和5年度 冠奨学金受給生の声

◆JEES・牧田甚一国際奨学基金



立命館アジア太平洋大学
ミャンマー
LEUNG ANDREA ZIN
WAI HTUN さん

この度は JEES・牧田甚一国際奨学基金に採用して頂き、誠にありがとうございます。

私はこの奨学金を活用し、向上を目指して、将来の夢を実現するために必要なスキルや知識を身に付けることができると確信しています。私がこの奨学金の候補者として選ばれた理由は、目標を持って物事に取り組むこと、そしてその目標を達成するために必要な努力を欠けないことにあるのではないかと考えます。

また、この奨学金を通じて、私はさまざまな人々と出会い、新しい知識や経験を得ることができるとも考えます。さらに、金銭的な面での負担を軽減することができ、学業に集中することができるようになります。最後に、今回授与されるこの奨学金が、将来的には社会や世界に貢献できるよう、そして、このような素晴らしい機会を与えてくれたことに感謝の気持ちを忘れずに、努力をしま

す。

卒業後は、現代国連やユニセフ、NGO のような、人権の観点から人々を助け、私たちのコミュニティに良い影響を与える国際機関に就職したいと考えます。異なる価値観や文化を持つ様々な人と交流し、私たちのコミュニティに良い変化をもたらすという共通の夢を持っている社会に身を置きたいと思います。加えて、MUN でのキャリアを選択することで、リーダーシップ、人前でのスピーチ、自信といった個人的なスキルを向上させることができると考えています。キャリアとは別に、私はボランティア活動や社会活動も行い、自分のコミュニティに良い影響を与えたいと考えています。卒業後は、国際機関に就職するつもりです。

◆JEEs・青木建設国際奨学金



上智大学

アメリカ

LEUNG ANDREA

TSENG KAY さん

この度は JEEs・青木建設国際奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。私は学業の2年目に入り、主に修士論文のための現地調査やインタビューに焦点を当てる予定です。この奨学金により、生活費を気にせず学業に集中することができます。経済的、精神的不安が解消され、安心して学業・研究に精進することができるようになりました。

この奨学金に敬意を表するため、学業に専念し、地域社会に貢献することで一生懸命努力することを約束します。

最後になりましたが、ご支援してくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。感謝の心を忘れず、引き続き謙虚に精進してまいります。